



## ■ 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限(2017年5月26日設定)	
運用方針	当ファンドは、主としてスパークス・アジア厳選投資マザーファンドを通じて、アジア(除く日本)の株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。	
主要運用対象	当ファンド	スパークス・アジア厳選投資マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	スパークス・アジア厳選投資マザーファンド	アジア企業(除く日本)の株式またはアジア地域(除く日本)の金融商品取引所に上場している株式(これに準ずるものを含みます。)を主要投資対象とします。
組入制限	当ファンド	① 株式等への実質投資割合には制限を設けません。 ② 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	スパークス・アジア厳選投資マザーファンド	① 株式等への投資割合には制限を設けません。 ② 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。</li> <li>・ 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等は、収益分配を行わないこともあります。</li> <li>・ 留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</li> </ul>	

## スパークス・新・国際優良 アジア株ファンド

愛称 **アジア厳選投資** 特化型

第4期 運用報告書(全体版)  
(決算日 2021年5月25日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、『スパークス・新・国際優良アジア株ファンド』は、このたび、第4期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

### スパークス・アセット・マネジメント株式会社

東京都港区港南一丁目2番70号 品川シーズンテラス

#### < お問い合わせ先 >

リテールBDマーケティング部

電話：03-6711-9200(代表)

受付時間：営業日の9時～17時

ホームページアドレス：<https://www.sparx.co.jp/>

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC Asia ex Japan Index (円ベース)		株式組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率		
(設定日) 2017年5月26日	円 10,000	円 —	% —	1,206.74	% —	% —	百万円 434
1期(2018年5月25日)	10,875	0	8.8	1,395.14	15.6	91.4	887
2期(2019年5月27日)	9,727	0	△10.6	1,237.41	△11.3	95.4	690
3期(2020年5月25日)	9,429	0	△3.1	1,194.69	△3.5	94.3	502
4期(2021年5月25日)	15,069	0	59.8	1,836.53	53.7	92.6	766

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 設定日の基準価額は設定当初の投資元本です。

(注3) 設定日のMSCI AC Asia ex Japan Index (円ベース) は、設定日前営業日(2017年5月25日)の値です。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注5) 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「MSCI AC Asia ex Japan Index (円ベース)」です。

(注6) MSCI AC Asia ex Japan Indexは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除くアジア地域の先進国と新興国の大型・中型株で構成されています。また、MSCI AC Asia ex Japan Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC Asia ex Japan Index(円ベース)		株 式 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期 首) 2020年 5月25日	円 9,429	% —	1,194.69	% —	% 94.3
5月末	9,493	0.7	1,219.67	2.1	96.3
6月末	10,500	11.4	1,324.27	10.8	98.3
7月末	11,298	19.8	1,409.14	18.0	99.0
8月末	12,109	28.4	1,463.85	22.5	96.9
9月末	11,764	24.8	1,435.16	20.1	97.0
10月末	12,342	30.9	1,461.53	22.3	96.5
11月末	12,865	36.4	1,575.03	31.8	96.9
12月末	13,513	43.3	1,662.17	39.1	96.8
2021年 1月末	14,957	58.6	1,758.95	47.2	94.7
2月末	15,384	63.2	1,812.34	51.7	93.2
3月末	14,905	58.1	1,832.31	53.4	91.5
4月末	15,586	65.3	1,857.58	55.5	93.4
(期 末) 2021年 5月25日	15,069	59.8	1,836.53	53.7	92.6

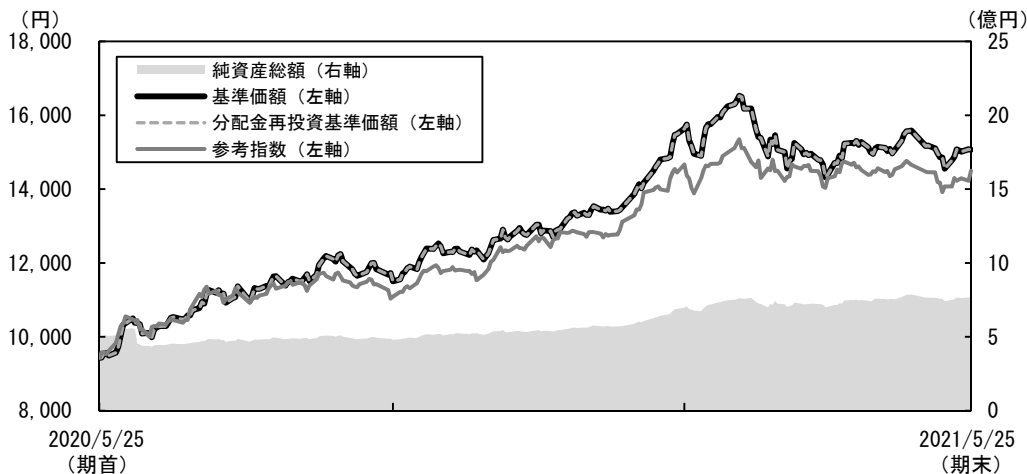
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

## ■ 運用経過

### 1) 基準価額等の推移 (2020年5月26日～2021年5月25日)

基準価額は期首に比べ59.8% (分配金再投資ベース)の上昇となりました。



第4期首 : 9,429円

第4期末 : 15,069円 (既払分配金0円)

騰落率 : 59.8% (分配金再投資ベース)

※ 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※ 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

※ 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「MSCI AC Asia ex Japan Index(円ベース)」です。

※ 参考指数は期首(2020年5月25日)の基準価額に合わせて指数化しております。

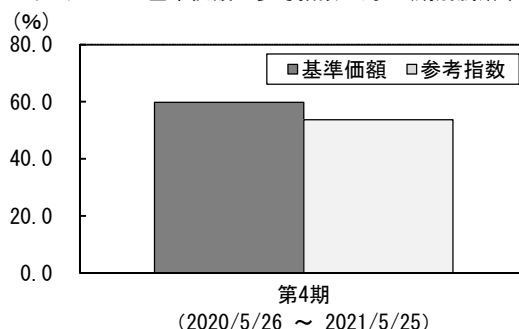
### 2) 基準価額の変動要因

当ファンドは、スパークス・アジア厳選投資マザーファンド(以下、マザーファンドといいます。)への投資を通じて、アジアの優良企業への厳選投資を行いました。マザーファンドが投資している多くの市場は上昇し基準価額の上昇要因となりました。また、多くの通貨が円に対して上昇し、基準価額の上昇要因となりました。

### 3) ベンチマークとの差異

- ※ 当ファンドはベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ※ 参考指数は、「MSCI AC Asia ex Japan Index (円ベース)」です。

当ファンドの基準価額と参考指数の対比(期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は、分配金込みです。

## ■ 投資環境

中国では、企業の生産活動が再開したこと、新型コロナウイルスの感染拡大が一段落したこと、景気回復の兆しが見られました。10月のゴールデンウィーク(黄金周)には6億人以上が国内を旅行し、国内消費が反発しました。新型コロナウイルスの感染状況が改善し、複数のアジア諸国は国境を越えた活動を再開するべく「旅行バブル」に備えています。国境の完全な再開にはまだまだ時間を要するでしょう。「コロナ危機」によってオンライン取引が拡大し、医療関連サービスの需要が増大したため、ニューエコノミー銘柄(eコマース、オンラインサービス、ヘルスケア)が上昇しました。

2021年明けから2月中頃までは、各国における新型コロナワクチン接種の開始、景気回復への期待、世界的に潤沢な流動性資金に支えられたことなどにより、リスクオン(リスクの高い資産への投資を増やすこと。)の動きがみられ、アジア株式市場は上昇しました。

しかしその後は、高まる金利上昇懸念、グロース株からバリュー株への資金シフト、不安定な米中関係などが投資家心理に影を落とし、横ばいで推移しました。

中国政府は2021年GDP成長率目標を6%超と設定し、同時に負債比率に関する規制を再開しました。中国国内でインターネット、不動産、民間教育セクターに対する規制が強化されたことも株価の重石となりました。企業の決算はおおむね予想通りでしたが、原材料価格の上昇が今期の利益率に影響する可能性に警戒感を示した企業が数社ありました。

## ■ ポートフォリオ

### <スパークス・新・国際優良アジア株ファンド>

当ファンドは、マザーファンドを通じて、アジア(除く日本)の株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行うことを基本とします。マザーファンドの組入比率は高水準を維持しました。このため基準価額は、マザーファンドに組み入れられた資産の変動の影響を大きく受けました。

### <スパークス・アジア厳選投資マザーファンド>

アジア経済の成長から恩恵を受けるアジアの優良企業に重点的に投資し、インフラ、消費者、革新的テクノロジーといった長期的テーマを注視しました。企業のファンダメンタルズを見極め、投資機会を積極的に掘り起こして、厳選投資しました。

### (主なプラス要因)

中国の大手インターネット企業であるTencent Holdings(中国/コミュニケーション)は、中国経済の減速を尻目に広告収入が好調に推移したため上昇しました。新型コロナウイルス感染症による危機は、オンライン医療やオンライン教育の普及が加速するきっかけとなるかもしれません。Tencentが運営する「WeChat」などのようなオンラインプラットフォームの多くが「オンライン診療サービス」を提供しているため、「新型コロナウイルス感染を恐れ病院に行きたくない人」などが在宅診療を受けることが出来ます。また、中国全土で学校が閉鎖されていましたが、一部の学生は「オンライン授業」によって学習を継続しています。こうした「新しいトレンド」によって、新たな投資機会が生まれる可能性があります。

Taiwan Semiconductor Manufacturing Company(台湾/情報技術)は、5Gの普及(スマートフォンと基地局がいずれも成長)、クラウドコンピューティング、IoT(モノのインターネット)といったメガトレンドの加速を受け、好調な決算発表を行い上昇しました。成功要因は、三つの戦略(①技術的優位の維持、②他社より優れた製造方法の採用、③顧客の信頼獲得)をとったことにあります。小型で高性能な半導体チップを製造する上での技術的障壁はますます高くなっており、他社の参入を阻む高い壁となっています。

### (主なマイナス要因)

コロナ禍に起因する市場の調整後、セクター間のパフォーマンスの格差が拡大してきています。eコマース、オンラインサービス、ヘルスケア関連企業といった「ニューエコノミー銘柄」が力強い成長を見せた一方で、小売、航空、レストラン、銀行といった一部のセクターは利益の確保に苦しんでいます。そのため、Philippine Seven Corporation(フィリピン/食品・生活必需品小売り)は下落しました。しかし、新型コロナワクチンの接種が進めば、投資家心理は好転すると、当ファンドは考えています。

## ■ 今後の運用方針

### <スパークス・新・国際優良アジア株ファンド>

引き続き、マザーファンドへの投資を通じて、アジアの優良企業への厳選投資を行います。アジア経済の成長から恩恵を受けるアジアの優良企業に重点的に投資し、インフラ、消費者、革新的テクノロジーといった長期的テーマを注視します。企業のファンダメンタルズを見極め、次なる投資機会を積極的に掘り起こして、厳選投資します。

### <スパークス・アジア厳選投資マザーファンド>

引き続き、アジア経済の成長から恩恵を受けるアジアの優良企業に重点的に投資し、インフラ、消費者、革新的テクノロジーといった長期的テーマを注視します。企業のファンダメンタルズを見極め、次なる投資機会を積極的に掘り起こして、厳選投資します。

今後とも引き続きご愛顧を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

## ■ 分配金

当期の分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案して見送らせていただきました。留保益につきましては、信託財産中に留保し、当ファンドの基本方針および今後の運用方針に基づき運用させていただきます。

### 〔 分配原資の内訳 〕

(単位：円 1万口当たり・税込み)

項目	第4期 (2020年5月26日～ 2021年5月25日)
当期分配金 (対基準価額比率)	— ( —%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,068

(注1) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注2) 該当欄に数値がない場合は「—」、小数点以下のみの数値の場合は「0」にて表示します。

(注3) 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2020年5月26日～2021年5月25日		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬 (投 信 会 社)	248円 ( 128)	1.923% ( 0.993)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・ファンドの運用、開示書類等の作成、基準価額の算出等の対価 ・購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価 ・ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(販 売 会 社)	( 113)	( 0.876)	
(受 託 会 社)	( 7)	( 0.054)	
(b) 売買委託手数料 (株 式)	15 ( 15)	0.116 ( 0.116)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・有価証券等を売買する際に発生する費用
(c) 有価証券取引税 (株 式)	5 ( 5)	0.039 ( 0.039)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保 管 費 用)	34 ( 19)	0.263 ( 0.147)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・法定書類等の作成、印刷費用
(監 査 費 用)	( 3)	( 0.023)	
(印 刷 費 用)	( 12)	( 0.093)	
合 計	302	2.341	

期中の平均基準価額は12,893円です。

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

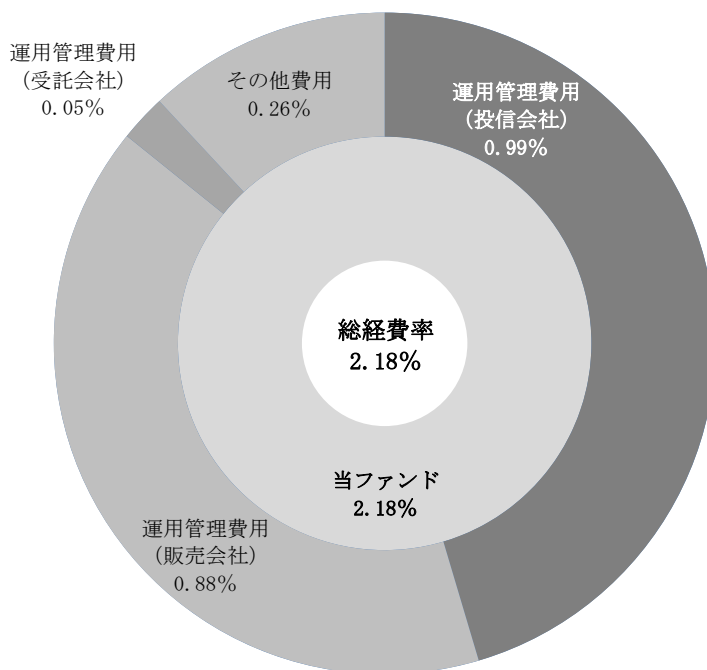
(注3) 各比率は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。



(参考情報)

○ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.18%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2020年5月26日から2021年5月25日まで)

項 目	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
スパークス・アジア厳選投資マザーファンド	219,305	365,539	248,469	360,011

(注) 単位未満は切り捨て。

■ 親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	536,835千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,244,557千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.43

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■ 親投資信託における主要な売買銘柄 (2020年5月26日から2021年5月25日まで)

株 式

買 付	買 付			売 付			
	銘 柄	株 数	金 額	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円		千株	千円	円
			円				
WuXi AppTec Co., Ltd. Class H(香港)	32.2	40,904	1,270	Thai Beverage Public Co., Ltd.(シンガポール)	945.4	50,086	52
Wuxi Biologics (Cayman) Inc.(香港)	22	40,712	1,850	PT Bank Central Asia Tbk(インドネシア)	171.9	38,734	225
Bilibili, Inc. Sponsored ADR Class Z(アメリカ)	2.2	27,811	12,641	LG Household & Health Care Ltd(韓国)	0.298	37,544	125,986
Jonjee Hi-Tech Industrial and Commercial Holding Co., Ltd. Class A(中国)	32.4	26,278	811	Noah Holdings Ltd. Sponsored ADR Class A(アメリカ)	8.6	26,604	3,093
Reliance Industries Limited(インド)	7.981	23,790	2,980	Singapore Technologies Engineering Ltd(シンガポール)	93.8	25,135	267
Li Ning Company Limited(香港)	40	17,307	432	AIA Group Limited(香港)	19.6	19,935	1,017
Vipshop Holdings Ltd Sponsored ADR(アメリカ)	5.4	16,721	3,096	Sea Ltd. (Singapore) Sponsored ADR Class A(アメリカ)	1.4	16,457	11,755
DOUZONE BIZON CO.LTD(韓国)	1.532	14,312	9,342	Vitasoy International Holdings Limited(香港)	30	13,503	450
Ping An Healthcare and Technology Company Limited(香港)	10.4	13,969	1,343	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.(台湾)	10	11,494	1,149
Samsung Electronics Co., Ltd.(韓国)	1.033	8,466	8,196	Tencent Holdings Ltd.(香港)	1.8	10,812	6,006

(注) 金額は受け渡し代金。

■ 利害関係人との取引状況等 (2020年5月26日から2021年5月25日まで)

(1) 当期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等の売買状況及び期末残高  
該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定する利害関係人です。

■ 信託財産と委託会社との間の取引の状況 (2020年5月26日から2021年5月25日まで)

委託会社が行う第一種金融商品取引業及び第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当期中における取引はありません。

■ 委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券又は投資法人の投資証券の自己取得及び処分の状況 (2020年5月26日から2021年5月25日まで)

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細 (2021年5月25日現在)

親投資信託残高

項 目	前 期 末	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
スパークス・アジア厳選投資マザーファンド	千口 461,268	千口 432,104	千円 765,559

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

■ 有価証券の貸付及び借入の状況 (2021年5月25日現在)

該当事項はありません。

■ 投資信託財産の構成 (2021年5月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
スパークス・アジア厳選投資マザーファンド	千円 765,559	% 98.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	9,495	1.2
投 資 信 託 財 産 総 額	775,054	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお5月25日における邦貨換算レートは、1中国元=16.9792円、1香港ドル=14.02円、1インドネシアルピア=0.0076円、1インドルピー=1.5円、1韓国ウォン=0.0971円、1フィリピンペソ=2.2637円、1シンガポールドル=81.99円、1新台幣ドル=3.8961円、1アメリカドル=108.85円です。

(注2) スパークス・アジア厳選投資マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(1,526,268千円)の投資信託財産総額(1,612,763千円)に対する比率は94.6%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年5月25日現在)

項 目	当 期 末
(A)資 産	775,054,043 円
コール・ローン等	8,240,208
スパークス・アジア厳選投資 マザーファンド(評価額)	765,559,159
未 収 入 金	1,254,676
(B)負 債	8,194,831
未 払 解 約 金	1,254,676
未 払 信 託 報 酬	6,565,106
未 払 利 息	22
そ の 他 未 払 費 用	375,027
(C)純 資 産 総 額 (A-B)	766,859,212
元 本	508,915,194
次 期 繰 越 損 益 金	257,944,018
(D)受 益 権 総 口 数	508,915,194 口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,069 円

<注記事項(当期の運用報告書作成時では監査未了)>

① 期首元本額	532,791,916 円
期中追加設定元本額	256,041,145 円
期中一部解約元本額	279,917,867 円

■ 損益の状況

当期 (自2020年5月26日 至2021年5月25日)

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	△ 1,946 円
支 払 利 息	△ 1,946
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	189,840,124
売 買 損 益	249,563,545
売 買 損 益	△ 59,723,421
(C)信 託 報 酬 等	△ 12,029,089
(D)当 期 損 益 金 (A + B + C)	177,809,089
(E)前 期 繰 越 損 益 金	△ 27,049,043
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	107,183,972
(配 当 等 相 当 額)	( 14,352,640)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 92,831,332)
(G)合 計 (D + E + F)	257,944,018
(H)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	257,944,018
追 加 信 託 差 損 益 金	107,183,972
(配 当 等 相 当 額)	( 14,589,963)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 92,594,009)
分 配 準 備 積 立 金	150,760,046
繰 越 損 益 金	0

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

② 分配金の計算過程

項 目		第 4 期
費用控除後の配当等収益額	A	6,125,025円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券等損益額	B	133,950,090円
収益調整金額	C	107,183,972円
分配準備積立金額	D	10,684,931円
当ファンドの分配対象収益額 (E=A+B+C+D)	E	257,944,018円
当ファンドの期末残存口数	F	508,915,194口
1万口当たり収益分配対象額 (G=E/F×10,000)	G	5,068.50円
1万口当たり分配金額	H	-円
収益分配金金額 (I=F×H/10,000)	I	-円

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	－円
----------------	----

■ お知らせ

該当事項はありません。

- ※ 当ファンドは、一般社団法人投資信託協会「投資信託等の運用に関する規則 信用リスク集中回避のための投資制限の例外」を適用して特化型運用を行います。そのため、一般のファンドにおいては、一の者に係るエクスポージャーの投資信託財産の純資産総額に対する比率として10%を上限として運用を行うところを、当ファンドにおいては35%を上限として運用を行います。
- ※ 当ファンドは、ベンチマーク等を意識せず、弊社独自の調査活動を通じて厳選した少数の投資銘柄群に絞り込んで集中投資することとしているため、個別銘柄への投資において、当ファンドの純資産総額に対して実質的に10%を超えて集中投資することが想定されています。そのため、集中投資を行った投資銘柄において経営破綻や経営・財務状況の悪化などが生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

< 補足情報 >

■ 組入資産の明細 (2021年5月25日現在)

下記は、スパークス・アジア厳選投資マザーファンド全体(909,559千口)の内容です。

外国株式

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(中国)		百株	百株	千中国元	千円	
Jonjee Hi-Tech Industrial and Commercial Holding Co., Ltd. Class A		—	324	1,579	26,818	食品・飲料・タバコ
小 計		株 数 ・ 金 額	—	324	1,579	26,818
		銘柄数 < 比率 >	—	1	—	< 1.7% >
(香港)		百株	百株	千香港ドル	千円	
Li Ning Company Limited		—	400	2,660	37,293	耐久消費財・アパレル
Vitasoy International Holdings Limited		300	—	—	—	食品・飲料・タバコ
Yihai International Holding Ltd.		270	250	1,587	22,256	食品・飲料・タバコ
Ping An Healthcare and Technology Company Limited		—	104	935	13,115	ヘルスケア機器・サービス
WuXi AppTec Co., Ltd. Class H		—	322	6,066	85,052	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
Wuxi Biologics (Cayman) Inc.		—	660	7,246	101,600	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AIA Group Limited		1,236	1,040	10,556	147,995	保険
Tencent Holdings Ltd.		180	162	9,485	132,981	メディア・娯楽
小 計		株 数 ・ 金 額	1,986	2,938	38,537	540,293
		銘柄数 < 比率 >	4	7	—	< 33.5% >
(インドネシア)		百株	百株	千インドネシアルピア	千円	
PT Nippon Indosari Corpindo Tbk		105,032	105,032	14,179,320	107,762	食品・飲料・タバコ
PT Bank Central Asia Tbk		1,719	—	—	—	銀行
小 計		株 数 ・ 金 額	106,751	105,032	14,179,320	107,762
		銘柄数 < 比率 >	2	1	—	< 6.7% >
(インド)		百株	百株	千インドルピー	千円	
Reliance Industries Limited		—	79	15,847	23,771	エネルギー
Kotak Mahindra Bank Limited		164	118	20,783	31,175	銀行
HDFC Bank Limited		215	155	23,496	35,244	銀行
Indian Energy Exchange Ltd.		666	837	30,752	46,128	各種金融
小 計		株 数 ・ 金 額	1,046	1,191	90,879	136,319
		銘柄数 < 比率 >	3	4	—	< 8.5% >
(韓国)		百株	百株	千韓国ウォン	千円	
LG Household & Health Care Ltd		2	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
DOUZONE BIZON CO.LTD		—	15	131,905	12,807	ソフトウェア・サービス
Samsung Electronics Co., Ltd.		142	137	1,096,592	106,479	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小 計		株 数 ・ 金 額	145	152	1,228,497	119,287
		銘柄数 < 比率 >	2	2	—	< 7.4% >
(マレーシア)		百株	百株	千マレーシアリンギット	千円	
Genting Malaysia Bhd.		726	—	—	—	消費者サービス
小 計		株 数 ・ 金 額	726	—	—	—
		銘柄数 < 比率 >	1	—	—	< -% >

スパークス・新・国際優良アジア株ファンド 愛称 アジア厳選投資

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(フィリピン) Philippine Seven Corporation	百株 2,373	百株 2,252	千フィリピンペソ 24,218	千円 54,823	食品・生活必需品小売り	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	2,373 1	2,252 1	24,218 —	54,823 < 3.4% >	
(シンガポール) Singapore Technologies Engineering Ltd Thai Beverage Public Co., Ltd.	百株 938 11,964	百株 — 2,510	千シンガポールドル — 174	千円 — 14,302	資本財 食品・飲料・タバコ	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	12,902 2	2,510 1	174 —	14,302 < 0.9% >	
(台湾) Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.	百株 1,080	百株 980	千新台幣ドル 55,664	千円 216,872	半導体・半導体製造装置	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	1,080 1	980 1	55,664 —	216,872 < 13.5% >	
(アメリカ) Alibaba Group Holding Ltd. Sponsored ADR Vipshop Holdings Ltd Sponsored ADR Noah Holdings Ltd. Sponsored ADR Class A Bilibili, Inc. Sponsored ADR Class Z Sea Ltd. (Singapore) Sponsored ADR Class A	百株 35 — 113 — 68	百株 34 54 27 22 54	千アメリカドル 715 126 116 222 1,371	千円 77,881 13,771 12,643 24,229 149,298	小売 小売 各種金融 メディア・娯楽 メディア・娯楽	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	216 3	191 5	2,552 —	277,825 < 17.2% >	
合 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	127,225 19	115,572 23	— —	1,494,306 < 92.7% >	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

# スパークス・アジア厳選投資マザーファンド

## 第 4 期

決算日 2021年1月26日

(計算期間：2020年1月28日～2021年1月26日)

「スパークス・アジア厳選投資マザーファンド」は、2021年1月26日に第4期の決算を行いました。以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第4期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	信託財産の中長期的な成長を目標に、積極的な運用を行うことを基本とします。
主要投資対象	アジア企業(除く日本)の株式またはアジア地域(除く日本)の金融商品取引所に上場している株式(これに準ずるものを含みます。)を主要投資対象とします。
組入制限	① 株式等への投資割合には、制限を設けません。 ② 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

### ■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額		MSCI AC Asia ex Japan Index (円ベース)		株式組入比率	純資産総額
		期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率		
(設定日)	円	%		%	%	百万円
2017年2月3日	10,000	—	1,066.90	—	—	500
1期(2018年1月26日)	12,785	27.9	1,494.39	40.1	92.3	1,506
2期(2019年1月28日)	11,197	△12.4	1,254.82	△16.0	95.6	1,340
3期(2020年1月27日)	12,580	12.4	1,402.99	11.8	98.2	1,237
4期(2021年1月26日)	18,395	46.2	1,820.83	29.8	95.3	1,586

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の投資元本です。

(注2) 設定日の MSCI AC Asia ex Japan Index (円ベース) は、設定日前営業日 (2017年2月2日) の値です。

(注3) 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「MSCI AC Asia ex Japan Index (円ベース)」です。

(注4) MSCI AC Asia ex Japan Index は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除くアジア地域の先進国と新興国の大型・中型株で構成されています。また、MSCI AC Asia ex Japan Index に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は MSCI Inc. に帰属します。



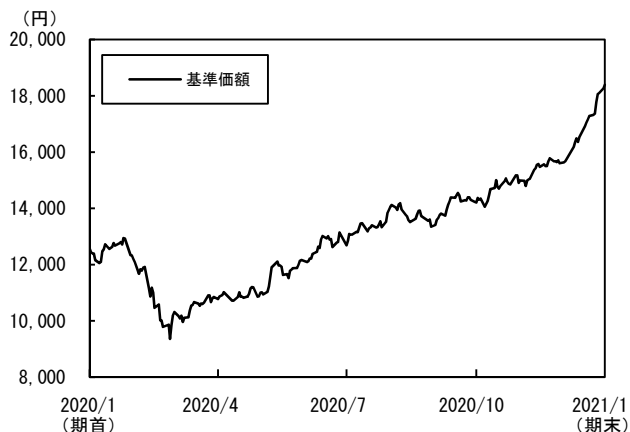
■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC Asia ex Japan Index (円ベース)		株 式 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期 首) 2020年 1月 27日	円 12,580	% —	1,402.99	% —	% 98.2
1 月 末	12,157	△ 3.4	1,333.19	△ 5.0	96.3
2 月 末	12,087	△ 3.9	1,288.74	△ 8.1	98.7
3 月 末	10,087	△19.8	1,134.62	△19.1	96.2
4 月 末	10,915	△13.2	1,224.68	△12.7	96.6
5 月 末	10,938	△13.1	1,219.67	△13.1	96.5
6 月 末	12,123	△ 3.6	1,324.27	△ 5.6	98.4
7 月 末	13,067	3.9	1,409.14	0.4	99.0
8 月 末	14,027	11.5	1,463.85	4.3	96.6
9 月 末	13,652	8.5	1,435.16	2.3	97.0
10 月 末	14,347	14.0	1,461.53	4.2	96.3
11 月 末	14,979	19.1	1,575.03	12.3	97.1
12 月 末	15,760	25.3	1,662.17	18.5	96.8
(期 末) 2021年 1月 26日	18,395	46.2	1,820.83	29.8	95.3

(注) 騰落率は期首比です。

■ 基準価額等の推移

当期末の基準価額は18,395円となり、第4期の騰落率は46.2%となりました。



期 首	高 値	安 値	期 末
2020/1/27	2021/1/26	2020/3/24	2021/1/26
12,580円	18,395円	9,359円	18,395円

## ■ 基準価額の主な変動要因

香港、韓国、台湾市場が上昇し、基準価額の上昇要因となりましたが、フィリピン、シンガポール市場が下落し、基準価額の下落要因となりました。また、当ファンドが投資している多くの市場の通貨は円に対して下落し、下落の要因となりました。

## ■ 投資環境

新型コロナウイルス感染症が中国のみならず国外にまで拡大し、特に3月以降はとりわけ欧州と米国では驚異的な速度で拡大しました。前例のないロックダウン(都市封鎖)とソーシャルディスタンス(社会的距離の確保)施策の実施により、経済活動は深刻な打撃を被りました。生産活動や事業活動が急速に停滞し、消費も落ち込みました。世界の株式市場と同様、アジア株式市場も数十年に一度の急落となりました。

しかし4月になると、新型コロナウイルスの感染拡大に鈍化傾向が見られたこと、世界各国の政府と中央銀行が大規模な財政政策および金融緩和政策に踏み切ったことから、株式市場に多少の安心感がもたらされ、一転し大幅に上昇しました。

その後中国では、企業の生産活動が再開したこと、新型コロナウイルスの感染拡大が一段落したこと、景気回復の兆しが見られました。10月のゴールデンウィーク(黄金周)には6億人以上が国内を旅行し、国内消費が反発しました。新型コロナウイルスの感染状況が改善し、複数のアジア諸国は国境を越えた活動を再開するべく「旅行バブル」に備えています。国境の完全な再開にはまだまだ時間を要するでしょう。「コロナ危機」によってオンライン取引が拡大し、医療関連サービスの需要が増大したため、ニューエコノミー銘柄(eコマース、オンラインサービス、ヘルスケア)が上昇しました。

## ■ ポートフォリオ

アジア経済の成長から恩恵を受けるアジアの優良企業に重点的に投資し、インフラ、消費者、革新的テクノロジーといった長期的テーマを注視しました。企業のファンダメンタルズを見極め、投資機会を積極的に掘り起こして、厳選投資しました。

### (主なプラス要因)

中国の大手インターネット企業であるTencent Holdings(中国/コミュニケーション)は、中国経済の減速を尻目に広告収入が好調に推移したため上昇しました。新型コロナウイルスによる危機は、オンライン医療やオンライン教育の普及が加速するきっかけとなるかもしれません。Tencentが運営する「WeChat」などのようなオンラインプラットフォームの多くが「オンライン診療サービス」を提供しているため、「新型コロナウイルス感染を恐れ病院に行きたくない人」などが在宅診療を受けることが出来ます。また、中国全土で学校が閉鎖されていましたが、一部の学生は「オンライン授業」によっ

て学習を継続しています。こうした「新しいトレンド」によって、新たな投資機会が生まれる可能性があります。

Taiwan Semiconductor Manufacturing Company(台湾／情報技術)は、5Gの普及(スマートフォンと基地局がいずれも成長)、クラウドコンピューティング、IoT(モノのインターネット)といったメガトレンドの加速を受け、好調な決算発表を行い上昇しました。成功要因は、三つの戦略(①技術的優位の維持、②他社より優れた製造方法の採用、③顧客の信頼獲得)をとったことにあります。小型で高性能な半導体チップを製造する上での技術的障壁はますます高くなっており、他社の参入を阻む高い壁となっています。

### (主なマイナス要因)

コロナ禍に起因する市場の調整後、セクター間のパフォーマンスの格差が拡大してきています。eコマース、オンラインサービス、ヘルスケア関連企業といった「ニューエコノミー銘柄」が力強い成長を見せた一方で、小売、航空、レストラン、銀行といった一部のセクターは利益の確保に苦しんでいます。そのため、Philippine Seven Corporation(フィリピン／食品・生活必需品小売り)やThai Beverage(タイ／食品・飲料・タバコ)が下落しました。しかし、新型コロナウイルスワクチンの接種が進めば、投資家心理は好転すると、当ファンドは考えています。

## ■ 今後の運用方針

引き続き、アジア経済の成長から恩恵を受けるアジアの優良企業に重点的に投資し、インフラ、消費者、革新的テクノロジーといった長期的テーマを注視します。企業のファンダメンタルズを見極め、次なる投資機会を積極的に掘り起こして、厳選投資します。

今後とも引き続きご愛顧を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2020年1月28日～2021年1月26日		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	18円 ( 18)	0.140% ( 0.140)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・有価証券等を売買する際に発生する費用
(b) 有価証券取引税 (株 式)	7 ( 7)	0.054 ( 0.054)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	29 ( 29)	0.226 ( 0.226)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	( 0)	( 0.000)	・信託事務の処理等に関するその他の諸費用
合 計	54	0.420	
期中の平均基準価額は12,845円です。			

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■ 期中の売買及び取引の状況 (2020年1月28日から2021年1月26日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外       国	シンガポール	百株 —	千シンガポールドル —	百株 10,628	千シンガポールドル 982
	香 港	百株 1,316 (660)	千香港ドル 9,452 (—)	百株 1,306 (220)	千香港ドル 4,846 (6)
	インドネシア	百株 —	千インドネシアルピア —	百株 1,559	千インドネシアルピア 4,762,878
	マレーシア	百株 —	千マレーシアリングギット —	百株 1,475	千マレーシアリングギット 359
	イ ン ド	百株 854	千インドルピー 18,360	百株 105	千インドルピー 12,388
	中 国	百株 324	千中国元 1,746	百株 —	千中国元 —
	台 湾	百株 —	千新台湾ドル —	百株 260	千新台湾ドル 9,213
	ア メ リ カ	百株 —	千アメリカドル —	百株 238	千アメリカドル 842
	フ ィ リ ピ ン	百株 —	千フィリピンペソ —	百株 120	千フィリピンペソ 1,489
	韓 国	百株 15	千韓国ウォン 162,070	百株 18	千韓国ウォン 546,017

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) ( )内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	580,120千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,104,829千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	0.52

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■ 主要な売買銘柄 (2020年1月28日から2021年1月26日まで)

株 式

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
WuXi AppTec Co., Ltd. Class H(香港)	32.2	40,904	1,270	Thai Beverage Public Co., Ltd.(シンガポール)	969	50,707	52
Wuxi Biologics (Cayman) Inc.(香港)	22	40,712	1,850	LG Household & Health Care Ltd(韓国)	0.332	41,674	125,524
Jonje Hi-Tech Industrial and Commercial Holding Co., Ltd. Class A(中国)	32.4	26,278	811	Momo Inc Sponsored ADR Class A(アメリカ)	11.4	38,449	3,372
Indian Energy Exchange Ltd.(インド)	83.748	23,171	276	PT Bank Central Asia Tbk(インドネシア)	155.9	34,555	221
Yihai International Holding Ltd.(香港)	27	17,879	662	Noah Holdings Ltd. Sponsored ADR Class A(アメリカ)	10.8	31,846	2,948
Li Ning Company Limited(香港)	40	17,307	432	Singapore Technologies Engineering Ltd(シンガポール)	93.8	25,135	267
DOUZONE BIZON CO.LTD(韓国)	1.532	14,312	9,342	Media Tek Inc(台湾)	16	21,891	1,368
Ping An Healthcare and Technology Company Limited(香港)	10.4	13,969	1,343	AIA Group Limited(香港)	19.6	19,935	1,017
Reliance Industries Limited(インド)	1.664	4,282	2,573	Samsonite International S.A.(香港)	100.8	18,309	181
				Hong Kong Exchanges & Clearing Ltd.(香港)	4.4	15,845	3,601

(注) 金額は受け渡し代金。

■ 利害関係人との取引状況等 (2020年1月28日から2021年1月26日まで)

- (1) 当期中の利害関係人との取引状況  
当期中における利害関係人との取引はありません。
- (2) 利害関係人の発行する有価証券等の売買状況及び期末残高  
該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定する利害関係人です。

■ 信託財産と委託会社との間の取引の状況 (2020年1月28日から2021年1月26日まで)

委託会社が行う第一種金融商品取引業及び第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当期中における取引はありません。

■ 委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券又は投資法人の投資証券の自己取得及び処分の状況 (2020年1月28日から2021年1月26日まで)

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細 (2021年1月26日現在)

外国株式

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(中国)	百株	百株	千中国元	千円	
Jonjee Hi-Tech Industrial and Commercial Holding Co., Ltd. Class A	—	324	2,267	36,277	食品・飲料・タバコ
小 計	株数・金額	—	324	2,267	36,277
	銘柄数<比率>	—	1	—	< 2.3% >
(香港)	百株	百株	千香港ドル	千円	
Li Ning Company Limited	—	400	2,050	27,449	耐久消費財・アパレル
Samsonite International S.A.	1,008	—	—	—	耐久消費財・アパレル
Vitasoy International Holdings Limited	300	280	877	11,753	食品・飲料・タバコ
Yihai International Holding Ltd.	—	250	3,495	46,798	食品・飲料・タバコ
Ping An Healthcare and Technology Company Limited	—	104	960	12,867	ヘルスケア機器・サービス
WuXi AppTec Co., Ltd. Class H	—	322	6,684	89,508	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
Wuxi Biologics (Cayman) Inc.	—	660	7,979	106,844	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
Hong Kong Exchanges & Clearing Ltd.	44	—	—	—	各種金融
Alia Group Limited	1,236	1,040	10,618	142,180	保険
Tencent Holdings Ltd.	180	162	12,417	166,267	メディア・娯楽
小 計	株数・金額	2,768	3,218	45,083	603,669
	銘柄数<比率>	5	8	—	< 38.0% >
(インドネシア)	百株	百株	千インドネシアルピア	千円	
PT Nippon Indosari Corpindo Tbk	105,032	105,032	14,914,544	110,367	食品・飲料・タバコ
PT Bank Central Asia Tbk	1,719	160	562,800	4,164	銀行
小 計	株数・金額	106,751	105,192	15,477,344	114,532
	銘柄数<比率>	2	2	—	< 7.2% >
(インド)	百株	百株	千インドルピー	千円	
Reliance Industries Limited	—	16	3,229	4,618	エネルギー
Kotak Mahindra Bank Limited	164	118	21,225	30,353	銀行
HDFC Bank Limited	215	155	22,763	32,551	銀行
Indian Energy Exchange Ltd.	—	837	19,433	27,790	各種金融
小 計	株数・金額	379	1,128	66,652	95,313
	銘柄数<比率>	2	4	—	< 6.0% >
(韓国)	百株	百株	千韓国ウォン	千円	
LG Household & Health Care Ltd	3	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
DOUZONE BIZON CO.LTD	—	15	165,456	15,602	ソフトウェア・サービス
Samsung Electronics Co., Ltd.	142	127	1,137,704	107,285	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小 計	株数・金額	145	142	1,303,160	122,888
	銘柄数<比率>	2	2	—	< 7.7% >

銘柄		期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等	
			株 数	株 数	評 価 額		
					外貨建金額		邦貨換算金額
(マレーシア) Genting Malaysia Bhd.		百株 1,475	百株 —	千マレーシアリンギット —	千円 —	消費者サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額	1,475	—	—	—		
	銘柄数 < 比率 >	1	—	—	< — % >		
(フィリピン) Philippine Seven Corporation		百株 2,373	百株 2,252	千フィリピンペソ 26,156	千円 56,497	食品・生活必需品小売り	
小 計	株 数 ・ 金 額	2,373	2,252	26,156	56,497		
	銘柄数 < 比率 >	1	1	—	< 3.6 % >		
(シンガポール) Singapore Technologies Engineering Ltd Thai Beverage Public Co., Ltd.		百株 938 12,714	百株 — 3,024	千シンガポールドル — 241	千円 — 18,913	資本財 食品・飲料・タバコ	
小 計	株 数 ・ 金 額	13,652	3,024	241	18,913		
	銘柄数 < 比率 >	2	1	—	< 1.2 % >		
(台湾) MediaTek Inc Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.		百株 160 1,080	百株 — 980	千新台湾ドル — 62,034	千円 — 230,146	半導体・半導体製造装置 半導体・半導体製造装置	
小 計	株 数 ・ 金 額	1,240	980	62,034	230,146		
	銘柄数 < 比率 >	2	1	—	< 14.5 % >		
(アメリカ) Alibaba Group Holding Ltd. Sponsored ADR Noah Holdings Ltd. Sponsored ADR Class A Momo Inc Sponsored ADR Class A Sea Ltd. (Singapore) Sponsored ADR Class A		百株 35 141 114 68	百株 31 33 — 56	千アメリカドル 810 164 — 1,280	千円 84,082 17,091 — 132,888	小売 各種金融 メディア・娯楽 メディア・娯楽	
小 計	株 数 ・ 金 額	358	120	2,255	234,062		
	銘柄数 < 比率 >	4	3	—	< 14.7 % >		
合 計	株 数 ・ 金 額	129,142	116,381	—	1,512,300		
	銘柄数 < 比率 >	21	23	—	< 95.3 % >		

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。



■ 有価証券の貸付及び借入の状況 (2021年1月26日現在)

該当事項はありません。

■ 投資信託財産の構成 (2021年1月26日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 1,512,300	% 95.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	77,555	4.9
投 資 信 託 財 産 総 額	1,589,855	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお1月26日における邦貨換算レートは、1中国元=16円、1香港ドル=13.39円、1インドネシアルピア=0.0074円、1インドルピー=1.43円、1韓国ウォン=0.0943円、1フィリピンペソ=2.16円、1シンガポールドル=78.18円、1新台湾ドル=3.71円、1アメリカドル=103.77円です。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(1,537,243千円)の投資信託財産総額(1,589,855千円)に対する比率は96.7%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年1月26日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,589,855,987 円
コール・ローン等	77,555,943
株 式(評価額)	1,512,300,044
(B) 負 債	2,952,052
未 払 解 約 金	2,951,908
未 払 利 息	144
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,586,903,935
元 本	862,694,364
次 期 繰 越 損 益 金	724,209,571
(D) 受 益 権 総 口 数	862,694,364 口
1万口当たり基準価額 (C / D)	18,395 円

■ 損益の状況

当期 (自2020年1月28日 至2021年1月26日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	12,250,848 円
受 取 配 当 金	12,266,406
受 取 利 息	38
支 払 利 息	△ 15,596
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	476,033,335
売 買 損 益	588,348,072
売 買 損 益	△ 112,314,737
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2,564,105
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	485,720,078
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	253,909,323
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	53,170,440
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 68,590,270
(H) 合 計 (D+E+F+G)	724,209,571
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	724,209,571

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

< 注記事項(当期の運用報告書作成時には監査未了) >

1. 期首元本額 984,021,996 円  
 期中追加設定元本額 121,701,983 円  
 期中解約元本額 243,029,615 円
2. 期末元本の内訳  
 スパークス・アジア厳選投資ファンド(適格機関投資家専用) 478,585,368 円  
 スパークス・新・国際優良アジア株ファンド 384,108,996 円

■ お知らせ

該当事項はありません。